

現代短歌の

明と暗

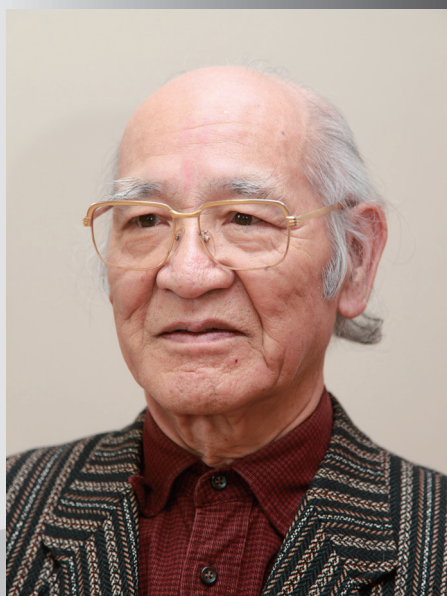
2013

4/20(土)

ホテルグリーンピア南阿蘇

13:00 ~ (受付 11:30 から)

講演会は入場無料です



いま、歌人に問われるもの

講師 松下紘一郎さん

この講演会は新日本歌人協会九州・山口近県集會 in 阿蘇の一環として開催します。当集會(4月20・21日)への参加も受け付けています。詳しくは事務局(電話 096-367-1089 大畑)までお問い合わせ下さい。

メール ohataya@gmail.com *裏面に募集案内を掲載しています

松下紘一郎(まつしたこういちろう)氏紹介

1924(大正13)年生まれ・88歳

公共職業安定所職員として公務に就き、熊本公共職業安定所所長で退職。その間1959-1962年いわゆる60年安保の時代を、全職安労働組合熊本県支部長。1970年(昭和45年)「未来」に入会、近藤芳美氏に師事。1972年(昭和47年)九州在住の「未来」会員を糾合して「九州未来」創刊。1984年熊本を中心とする「稜(かど)短歌会」を結成。歌誌「稜」創刊。2012.11月通刊194号。現在まで代表。熊本県歌人協会会長。ほかに現代歌人協会、日本歌人クラブの会員。

未来第6合同歌集「駈ける」1974年10月に参加
第1歌集「烏雲」1979年10月
以後「波」「黄の領域」「苔径」出版。
1997年「苔径」で熊日文学賞受賞。
2002年歌書「茂吉さんは私の友人でした」
2005年 熊本県芸術功労者
2008年第5歌集「吃水ふかく」出版。